



e-Education

年次報告書

2015

Mission

e-Education Projectは、途上国の子どもたちへの教育支援を行うNGOです。
途上国には、満足な教育を受けることができず、夢を諦めてしまう子どもたちが大勢います。
私たちは、彼らの夢を応援するために「最高の先生」の授業をDVDにして届けています。

世界の果てまで、最高の授業を届ける

これが私たちのミッションです。



代表挨拶

皆様のご支援のおかげで無事にNPO法人化を果たし、1年が過ぎました。

2010年の活動開始以来、延べ14カ国9000人を超える子どもたちに映像教育を届けることができ、苦しみながらも組織は順調に成長を続けています。

しかし、事業実施上の課題も依然大きく、「最高の授業を世界の果てまで届ける」というミッションを実現するために、活動国の絞り込みなどの苦しく悔しい決断を経験しました。

一步一步着実に持続発展可能な事業モデル確立を目指し、2015年からは新たに2人の職員が加わり、より大きなインパクトを出せるようチーム一丸となって尽力しております。

この1年、惜しみなく支援の手を差し伸べてくださった皆様に深く感謝を申し上げますと共に、今度も引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。



バングラデシュ

開始時期 **2010** 年

累計生徒数 **4900** 人

作成授業数 **778** 本



教育大臣も参加、第一回デジタル教育国際会議を開催

2014年から始まった世界銀行との協働事業「e-Science Project」が教育省からも高い評価をいただき、成果発表も兼ねた国際カンファレンスを開催しました。当日は、バングラデシュ教育大臣、中央銀行総裁、ダッカ大学学長をはじめとした教育の未来の担うリーダーと、日本の教育企業が参加し、デジタル教育を全国へ普及するためのプラットフォーム作りが始まりました。

一方、バングラデシュの大学受験制度に大きな変更がありました。特に大きな変化は、浪人生の受験禁止と地方国立大学の個別入試の廃止です。e-Educationの生徒は苦戦を強いられたものの、5年連続でダッカ大学合格者を輩出することができました。また、2015年度末には中央銀行との協働事業が開始され、これまで支援できなかった中学低学年向けの映像授業の作成および公立中学40校へ教材を提供するプロジェクトが始動しました。



ミンダナオ

開始時期 **2012** 年

累計生徒数 **1030** 人

作成授業数 **150** 本

現地教師とともに、K-12新カリキュラム対応の映像授業を作成！

フィリピンでは「100年に1度の教育改革」とも呼ばれる、10年制から12年制への移行が開始しています。中央・地方ともに教育現場には大きな混乱も生じる中、カガヤンデオロ市では現地教師とのディスカッションや研修を経て、新カリキュラムに対応した映像授業を作成することができました。次年度から本格的な活用が始まります。また、年度末にはカミギン島にて教育カンファレンスを開催し、200名を超える教師や行政担当者にも参加を頂き、映像授業での教育支援の可能性を共有し合うことができました。

インドネシア

開始時期 **2013** 年

累計生徒数 **316** 人

作成授業数 **100** 本



最難関インドネシア大学に初の合格者2名を輩出！

インドネシアでは、首都ジャカルタ近郊のデポックという街にある、経済的な問題を抱える生徒が通う「マスター」という学校で教育支援を行ってきました。2013年の活動開始から初めて、念願の最難関大学であるインドネシア大学へ2名の合格者を輩出することができました。加えて、他の難関国立大学にも合計6名の合格者を輩出することができ、映像授業での奇跡を起こすことができました。インドネシア大学に合格したドドとシンティアとは今後も一緒に活動をしていこうと話をしており、マスターからインドネシアの教育格差を解決するリーダーが生まれました。



ミャンマー

開始時期 **2013** 年

累計生徒数 **166** 人

作成授業数 **100** 本

新たに22人がミャンマーの高校卒業試験「セーダン試験」に合格

ミャンマーではセーダン試験と呼ばれる高校卒業試験の合格に向けた支援を2013年から行っています。国全体の高校卒業試験の合格率は約30%。特に地方では先生の数、質ともに不足しており、朝から夜遅くまで勉強をしてもわずか10%ほどの子どもたちしか合格という“未来への切符”を手にできていないのが現状です。そんな状況を打破するため、2015年度はチン州、カチン州、シャン州、ザガイン管区、ヤンゴン管区、5地域の5つの学校でプロジェクトを実施、22人の生徒が合格を果たしました。プロジェクト実施前、14%ほどしかなかった合格率も今では20%を超えてくるようになりました。2016年度以降も一人でも多くの子どもたちに笑顔を届けられるよう、これからも教師や現地パートナー団体と力を合わせて取り組んでいきます。



ラオス

開始時期 2015年

累計生徒数 917人

作成授業数 0本

15日間で9割の小学生が満点を叶えた「九九のうた」 800名超の小学校教員へレクチャーを実施

世界銀行と教育省が共同で行った学力調査の結果から、初等教育における算数で躓く小学生が多いという問題が明らかになったラオス。小学校教育の中で最初に訪れる山場、かけ算九九の暗記を「かけ算九九のうた」で楽しく覚えて生徒に学習の楽しさや達成感を感じてもらい、その後の学習に前向きな姿勢をもってもらうことを目的にプロジェクトを開始しました。その歌を用いたシーワッタナー小学校では、15日間で1年生の児童の9割が満点を獲得。その後バクセーとドンカムサンの教員養成校にて歌の使い方を解説したガイドビデオを利用しながらレクチャーを実施し、合計838名の現職の小学校教員に授業を行いました。

ネパール

開始時期 **2015** 年

累計生徒数 **30** 人

作成授業数 **68** 本



プロジェクトの立ち上げを開始！教育の力で大地震からの復興を目指して

2015年8月から本格的に農村部の学校現場の調査を開始し、都市部との教育格差の実態を現地パートナーとともに確認しました。映像授業での支援開始を目指し、カトマンズにて協力してもらえる教師を見つけることができました。クラウドファンディングを通じて約100名の方から総額130万円を超える支援が集まり、映像授業の作成にも着手することができました。課題が最も顕著である数学の映像授業から作成にとりかかり、次年度から映像授業が提供できるようになりました。初代プロジェクトリーダーとして、インターン生も次年度から派遣し、現地パートナーとともにモニタリングや教師のトレーニングに取り組んでいきます。

Total Count

これまでe-Educationが届けてきたもの

活動年数

6年

作成したDVD数

1504本

累計生徒数

9120人

国数

14か国

Adviser&Patner

E-educationは経験豊かなメンバーに支えられています



米倉誠一郎

Seiichiro Yonekura

一橋大学イノベーション研究センター長 教授
グラミン・ジャパン・スペシャルアドバイザー
アカデミーヒルズ日本元気塾 塾長



板野博行

Hiroyuki Itano

(有)アルスファクトリー代表
東進衛星予備校国語科講師
著書に「古文単語ゴロ565」など多数



黒川清

Kiyoshi Kurokawa

政策研究大学院 教授
元内閣特別顧問
日本医療政策機構 代表



飯吉透

Toru Iiyoshi

マサチューセッツ工科大学教育イノベ
ーション・テクノロジー局
シニア・ストラテジスト



Accounting report

経常収益

受取寄付金	7,948,485円
受取助成金	3,885,000円
事業収益	13,416,652円
その他収益	344円
合計	25,250,481円

経常費用

事業費	人件費	5,833,589円
	その他経費	15,268,691円
管理費	人件費	1,599,169円
	その他経費	1,089,860円
合計		23,791,309円

税引き前当期正味財産増減額

1,459,172円

前期繰越正味財産額

548,982円

法人税、住民税及び事業税

70,000円

次期繰越正味財産額

1,938,154円

当期正味財産増減額

1,389,172円



特定非営利活動法人 e-Education

〒101-0021

東京都千代田区外神田3-16-14ダイサンビル702

E-Mail info@eedu.jp

HP <http://eedu.jp>

Blog <http://eedu.jp/blog>